



京都市議会議員

# 江村りさ

Profile

嵯峨野保育園、  
嵐山小、嵯峨中、  
北嵯峨高、同志社大学卒。  
2011年市議に初当選。  
現在4期目 京都党党首。

VOL.4-1

活動報告レポート

## 市政改革へのご期待のもと新たな任期始動！



文教はくくみ委員会の委員長に就任しました！

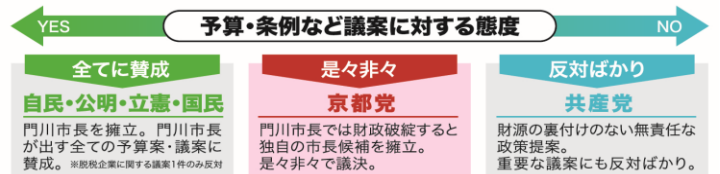
京都市では長らく、市長選挙で門川氏を応援した政党を与党、応援しなかった政党を野党との位置づけが慣習的に続いてきました。与党は市長を守る立場として議案には基本的になんでも賛成し、結果的に議会のチェック機能が弱く、お役所仕事も見直されぬまま、財政再建意識も希薄ゆえに今日の状況を迎えてしまいました。

今回の4月の統一地方選挙では、まさに膠着状態の議会や行政体制の打破に向けて、ご期待をかけていただいたものと受け止めております。

京都党を含む第三極の議員は15人にまで膨れ上がりました。

共産党が第三会派に陥落するのは実に52年ぶりです。

私も含め、京都党は市長選挙で決まる与野党の立場でなく、門川市政を政策で判断し、政治の世界の慣例に縛られず、この先の未来に長く京都市民が安心して暮らすことができる街の姿になることを見据え、今任期も一層奮闘してまいります。



市政刷新のため  
結集

## 京都党を含む18名で第二勢力へ

前任期より会派結成している京都維新に続き、国民民主党の市議団が加わり、新たに会派を結成しました。

政策軸は、財政再建に向けた行財政改革および議会改革、そして行財政改革で捻出した財源をもとに次世代への投資を主として取り組んで参ります。

18名で構成する会派となり、第一会派の自民党とほぼ拮抗する形となります。

【京都市議会の会派構成】（略称）



当初は京都党単独で目指した第三極の構築であり、他会派と協力することで到達したことにご懸念の声もあろうかと思えます。とはいえ、京都市議会のオール与党体制を崩すことは、本来あるべき健全な議会のチェック機能を果たすうえで大変歓迎すべきことであり、京都市会の新しい時代の幕開けだと確信しております。

京都党は京都市民の皆さんにお支えをいただき活動してきた地域政党として軸足を置き、今後も市民の皆様のお声をもとに、是々非々で京都市政に向き合っております。今後も変わらぬご支援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



## 議員控室の低コスト改修を実現

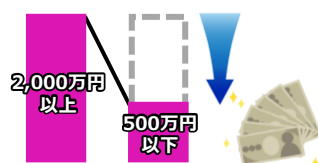


市議会では市議選後の会派構成の変化に応じて会派室の大きさを定める改修が行われてきました。これまででも毎回数千万円の改修費をかけており、京都党が誕生する以前の2007年の選挙後の改修費は約5300万円に上りました。

そして今回、52年ぶりに共産党の第二会派体制が崩れ私たち京都党が所属する新会派が誕生したこと、議員数によって割り当てられる会派室は大幅な改修が必要となりました。

しかし、会派室の移動は様々な選択肢を検討しても改修費が

2000万円以上となるため、従来の会派室を廊下まで活用し、500万円以下で実現する方法で決定しました。



▲本庁舎2Fの議会フロア



# 新型コロナワクチン接種の委託業務で4,000万円の過大請求が発覚! 業者への徹底調査を要求

コロナ禍の事業では、Go To トラベルやワクチン接種業務など相次いで不正受給や過大請求の問題が発生する中、**京都市でもワクチンのコールセンター業務における過大請求**がありました。

日本トータルテレマーケティング（以下、NTM）に委託したうちの約4,000万円で、発覚以前より**業務関係者からは「オペレーターは慢性的に足りていなかった」「そもそも本市との契約は9時間勤務であるにも関わらず実態は8時間勤務のスタッフが大半を占めていた」といった指摘をされていました。**この件を京都市に問うたところ、過大請求は2022年9月のセンター集約化に伴い一時的に生じたもので、「事務的なミスと捉えている」とのことでした。引き続き実態調査中とのことのため、**私からは今後の入札参加停止（一定期間）などの対応を求めています。**コロナ禍で相次ぐイレギュラー対応が行政に求められてきた中で、ミスが生じてしまうこともあると思います。とはいえ、**見過ごすと多額の市**

**の損失に繋がることから、類似の委託業務については確認資料を求めることの徹底、委託先のデータ改ざんリスクを防ぐためにも不定期の現場視察などといった、再発を防ぐ仕組み構築が必要です。**これらに関しても代表質問の場で強く求めた次第です。

市民の大切な税金が過大に請求されているならば、京都市として毅然と対応するよう、議員のチェック機能を果たしてまいります。



▲ 2023年5月26日代表質問にて



## 外国資本による不動産購入に一定の対策を!

外国人観光客が戻りつつある今、市民生活との調和が改めて懸念される場所ですが、昨今それと同時に市民の方から少なからず不安のお声をいただいているのが**「外国人による土地購入」**です。

日本は外国人投資家にとって割安感があること、永久所有権を得られること、外国人を対象とした不動産購入の規制がほとんど無いことなどの利点により、不動産投資先として人気があります。山間部での水源地の売買は有名ですが、**最近ではお寺や伝統産業に関わる資源地にまで投資が及んでおり、伝統と歴史が魅力の京都を守る点からも自治体として無視はできません。**

このことから、まずは**不動産投資が加速しているこの京都市において、市民や関連団体にそのリスクを行政から周知し、**

**個々のレベルで認識を広げることから進めるよう京都市に提言**しました。

基本的に私有地の売買への行政関与は難しいのが日本では大前提ですが、**将来的には市民や市内事業者以外の土地購入に対する一定の固定資産税の加算を京都市として検討すべきだ**と考えます。経済の活性化に向け世界から投資を呼び込むこととの天秤にかけつつ、今後も状況を注視してまいります。



市民のお声から

皆様のお困りごとを  
きめ細かく対応

PICK UP!

### 接触事故の多い交差点に左折線を設置



清滝道三条交差点において、西側から東に進む際、**2車線から1車線に進入していく為、危険な状態に…。**左折線の路面標示を加えることで、車両が整理され、交通の流れがよくなると共に**1車線への追突回避**にもつなげました。

### 死亡事故多発していた交差点を改良!

嵯峨美術大学と萩原堤を結ぶ交差点では以前より交通事故が多発し、近年では死亡事故も発生しております。以前よりご相談を頂戴し、この度、**国の予算が確保でき、7月以降の入札で業者が決まり次第着工予定**です。今回の工事では**交差点北西の土地を削り交差点の角度をしっかりと確保**します（写真参照）。緩やかなカーブでは車が速度を保ち走行するため、**道路形状に角度をつけることで曲がる角度をしっかりと確保して速度を抑える構造**です。これにより事故を未然に防ぐことが期待されます。



しっかりと角度をつけることで減速を促し、事故抑制につなげる。



江村りさチャンネル



市政の気になるニュースを動画でわかりやすく解説しております。是非ご覧ください。

京都市会議員 江村りさ事務所

〒616-8101 TEL 075-354-6225 E-mail emurar@nifty.com  
京都市右京区太秦和泉式部町13-2大村ビルB FAX 075-384-0202 HP http://www.emurarisa.jp/

□後援会互版4-1号拡大版 □発行日 令和5年7月25日 □編集・発行 江村りさ事務所